



クオオネの会 新年会



1月22日(月)11時から「花のれん」で
会員20名が参加して新年会を開催しま
した。食事でお腹を満たし、ピンゴやゲームを夢中
になって楽しい時間を過ごしました。

3月には、ソレイユにて「ストレッチ」を企画し
ておりますので、是非参加して下さい。

かちかちの肩や腰をほぐして、楽になりましょう。



新春の写真特集!



スーパームーン 網走市



道 行 前



1月1日初日の出 網走市

写真等投稿お待ちしております。

◆事務局より

今シーズンは、今のところ比較的積雪が少
なく、除雪作業がスムーズに行っております
が現在、除雪を希望する会員が少ないため1
人の方に、多くの件数を担当して頂いており
ます。

1件でも就業できる方が
居ると1人の負担が軽減さ
れます。

就業可能な方は、事務
局まで、お知らせ下さい。



新入会員

新しい仲間が増えましたので、ご紹介します。
(1533) 加 藤 けさ子 (4地区2班)
(敬称略)

配分金支払日

2月分 3月15日(木)

3月分 4月16日(月)

4月分 5月21日(月)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
今年も明るいセンターだより編集に努力しま
すので、宜しくお願いします。
流氷も例年通りにやって来るようです。
カゼやインフルエンザの予防として、手洗い、
うがいと鼻をかむのも良いそうです。

編集委員 田中

働くよるこび、社会参加の輪を拡げよう

センターだより

No. 53

公益社団法人 網走市シルバー人材センター
<http://sjc-あはしりし.com/>

平成30年1月発行

年男、年女に聞く

①趣味・特技 ②今年の抱負
③在籍年数



●五味 美憲会員
(8地区1班) 84歳



①カラオケ、囲碁
パークゴルフ
②年齢と共に体力の劣勢
に伴い体調には、十分
気を付け仕事・車の運
転に努めたい。
③13年

●加川 和子会員
(6地区1班) 72歳



①旅行、茶道、英会話
②仕事を継続出来るよう
健康に気をつける
③4年

●佐藤 一弘会員
(9地区3班) 72歳



①卓球
②今年も元気で過ごせる
ように。
③6年

●浜田 守雅会員
(10地区1班) 84歳



①絵を描くこと、夏は登
山、冬はスキー
②適切な食事、適宜な運
動に心がけ健康に過ご
すこと。
③19年

●林田今朝雄会員
(7地区3班) 72歳



①家庭菜園、ウォーキン
グ
②健康で会員の一人とし
て皆様と仕事ができる
事。
③8年

●高岡 秀一会員
(10地区2班) 72歳



①旅行
②今年一年健康で過ごす
こと。
③9年

●吉田 隆幸会員
(1地区3班) 72歳



①温泉めぐり(ドライブ)
②今年も元気でがんばり
ます。
③7年

●平下 潤一会員
(8地区1班) 72歳



①人形劇(劇の脚本作り、
舞台音響係)、木の人形
作り(くまもん、キティ、
ニボネ他)
②健康に気を付けて皆さん
に笑顔で接してゆきたい
(受付)。
③11年

●佐々木 晃会員
(11地区2班) 72歳



①野球の審判
②健康第一。
③8年

●小笠原道雄会員
(5地区1班) 72歳



①パークゴルフ、麻雀
②趣味や仕事を通じ仲
間・友達を増やしたい。
③10年

伊藤 竹蔵さん (8地区2班)

天池 武雄さん (12地区1班)

合坂 京子さん (1地区1班)

中西 輝美さん (2地区1班)

金子 寿次さん (2地区2班)

倉林 勇さん (6地区1班)

内山 美暁さん (6地区1班)

阿部 久雄さん (7地区2班)

富士 正和さん (8地区1班)

小笠原美美子さん (8地区1班)

川内 郁雄さん (8地区1班)

生田 洋子さん (8地区2班)

福岡 文雄さん (9地区2班)

大島 正登さん (10地区1班)

居石タケ子さん (11地区1班)

坂野 義雄さん (12地区1班)

石田三四郎さん (1地区3班)

阿部 好子さん (2地区1班)

(登録会員数 1月1日現在 男271名 女91名 計362名)



新年のご挨拶

公益社団法人網走市シルバー人材センター
代表理事 理事長 遠藤 輝男

明けましておめでとうございます。

会員並びに関係の皆様には、健やかに平成30年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今日、高齢化や労働力人口の減少が進む中、高齢者が年齢に関わりなく様々な分野で活躍できることは、自らの生きがいの充実や経済的支えなどに加え、地域社会の維持、発展につながるものとして、シルバー人材センター事業に寄せられる期待はより大きくなってきております。

私は、昨年の5月30日に理事長に選任され、初めての新年を迎えました。本年も、会員の皆様とお客様あつてのセンターでありますので、それぞれに喜んでいただき、地域の皆さんに信頼され頼りにされるセンターとして、一層の事業推進に取り組んでまいりたいと考えております。

11月末現在の事業実績では、会員数は、

全国的にも減少傾向にはありますが、対前年比26名の減となっております。また、受注件数及び受注金額においても減少しており、厳しい事業実績となっております。なかでも一般家庭からの受注が減少してきている状況にあります。

こうした中、12月に会員皆様にお知らせをさせていただきましたが、仕事の依頼があつても希望する会員がいないなど、会員の確保ができないケースも増えております。また、安全就業においては、作業中の事故を起こさないよう安全意識の向上など解決していかなければならない課題もあります。

今年も、会員の皆様やお客様のご理解、ご協力をいただきながら、引き続き、課題であります「会員の拡大」、「就業機会の確保」、「安全・適正就業の推進」に取り組み、安定した事業運営に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

結びにあたり、会員並びに関係各位のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

地域班会議には、日時をよく確認してご出席下さいます様お願いいたします



新年のごあいさつ

網走市長 水谷 洋一

新年明けましておめでとうございます。

網走市シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本体育大学附属高等支援学校が4月に開校し全国から19名が入学しました。150mの屋内直線走路が先日整備され、小中学生やスポーツ団体にも開放されますことから、障がい者スポーツ振興、指導者・選手育成、合宿誘致に役立てたいと考えております。

第3回オホーツク網走マラソンでは、海外からの84名を含む2,310名のランナーにご参加を頂きました。1,200名と多くの市民ボランティアに支えられた本大会は、専門誌で全国第3位の評価を頂き大変すばらしい結果となりました。今後も満足度の高い大会を目指して参ります。

スポーツ合宿では、ラグビー、陸上競技をはじめとした7種目67団体が訪れました。また、2020年の東京五輪・パラリンピックのホストタウンとしてオーストラリアとの相互交流を進めております。

鉄道については、JR北海道が単独維持困難な路線を一昨年11月に発表しましたが、沿線自治体の市長・町長が集うオホーツク圏活性化期成会において情報を共有し、課題解決に向けた取組みを進めております。

さて、少子高齢化の進展による人口減少社会において、自治体には地域の特性を活かしながら、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる、住みよい環境づくりが求められています。

市においても、将来の人口減少の緩和に向けた各種施策を進めているところですが、労働者不足が全国的に顕著になるなか、「高齢者の仕事を通じた社会参加により、喜びや生きがいを感じるができる社会」を目指す貴センターの果たすべき役割は、益々重要になってきております。

市では、高齢者の皆様が持つ豊富な知識と経験を活かすとともに、皆様の生きがいづくりなど福祉の増進に資する貴センターの活動に手と手を取り合つて取組み、「健康で安心なまちづくり」の実現に向けた歩みを進めてまいります。

新しい年が、皆さまにとりまして、明るく希望に満ちた年となりますよう、また、網走市シルバー人材センターの今後の益々のご発展を祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

私の生きがい

9地区2班 堀 順一

私の生きがいは学ぶことです。

定年退職した翌年シルバー人材センターで募集していた「平成20年度 シニアワークプログラム地域事業造園補助講習会カリキュラム」で剪定の講習を受講したのがシルバー人材センターに入ったきっかけでした。

元々好きで植物を育てていましたが色々な先生に教えていただき、沢山の事を学びました。

講座が終わった後は北見の「緑のセンター」に通い果樹の剪定も学び我流での間違いが分かり大いに反省しました。

植物は手をかけた分間違いなく答えてくれます。

土を作り、種を植え花を咲かすそれだけの事が本当に難しく結果が楽しい。

剪定も同じですがこれが正解というものはこの世界には存在しないと思います。

試行錯誤し失敗しては学ぶこれが今の私の生きがいです。



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事	副理事	理事長	
和田	湯浅	鈴木	葛西	水谷	馬淵	田中	高岡	新谷	石川	松岡	山田	遠藤
俊太郎	一義	義雄	いく子	由利子	淳一	克彦	秀一	喜代子	テツ子	勝利	山田	輝男

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひします。

センター役員